

平成30年度 山本健吉文学講演会

- 1 日時 平成31年2月24日(日)
午後1時30分～午後3時00分
- 2 会場 岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」
〒834-0006 福岡県八女市吉田1562-1
☎0943-24-3200
- 3 テーマ 山本健吉文学講演会「山陰での山本健吉と石橋秀野の^{さすらい}流離の
思い」
講師：長野 ^{まこと}忠先生
(元山陰中央新報社論説主幹・松江市文化協会副会長)
- 4 観覧料 無料
- 5 連絡先 八女市教育委員会 文化振興課 文化係
(TEL) 0943-23-1982
※休日：0943-23-1111
- 6 概要

「山本健吉資料室」は、文芸評論家で文化勲章受章者の山本健吉と妻で俳人の石橋秀野に関する資料を展示・保管する施設として、平成26年10月10日に八女市立図書館内に開設いたしました。

開館4周年目を迎え、今回は昭和20年4月から21年7月までの戦中・戦後疎開していた山陰地方(松江・玉造)での山本夫妻の動向について、元山陰中央新報社論説主幹の長野 忠先生にご講演頂きます。

秀野は厳しい生活の中で病を得、昭和22年9月京都で亡くなりますが(享年38歳)、この山陰時代に100を超える句を詠んでいます。



秀野の句碑がある中里神社
(島根県中山町)



石橋秀野句碑(中山神社)

句碑には船上山を詠んだ^{せんじょうさん}なり
「風花やかなしびふるき山の形」
の句が記されている
(秀野が所属していた『鶴』の同人
たちにより昭和29年9月に建立)



昭和21年5月俳句の指導にあたった旧制松江高等学校俳句部の学生たちと。
(前列左より4人目着物姿の女性が石橋秀野)